



令和元年6月7日  
延岡河川国道事務所

## 第8回“みんなでつくる”五ヶ瀬川タイムライン検討会 を開催します。

平成30年6月25日に作成しました、出水時に発生する内水被害及び土砂災害も含めたタイムライン(二次案)について、今回の検討会では作成後1年間の運用状況についてフォローアップを行うとともに、新たに作成した出水時のイメージ映像等の紹介を行います。

### ○参加機関

今回のタイムライン検討会は、宮崎大学教授をはじめ、県・市などの行政機関に加え、インフラ事業者（ガス・電気・電話等）・交通事業者（バス・電車等）の他、大規模民間企業や住民を代表し区長連絡協議会、災害時における復旧活動に重要な役割を担う建設業協会等にも参加して頂きタイムライン二次案のフォローアップに取り組んでいきます。

企業・住民目線の意見も収集し**五ヶ瀬川水系で一体となり“みんなで”五ヶ瀬川タイムラインの作成・運用**に取り組みます。

開催日：6月10日（月）  
時間：13：30～15：30（予定）  
場所：延岡市 消防本部 2F 視聴覚室  
（延岡市野地町5丁目2761番地）

### ※1タイムラインとは

「いつ」、「誰が」、「何をするのか」を、あらかじめ時系列で整理した防災行動計画です。国、地方公共団体、企業、住民等が連携してタイムラインを策定することにより、災害時に連携した対応を行うことができます。

参考資料1：タイムライン二次案概要版

### 【問合せ先】

国土交通省九州地方整備局 延岡河川国道事務所  
宮崎県延岡市大貫町1丁目2889（電話(代表)：0982-31-1155）  
技術副所長(河川) 安部 剛（内線204）  
調査第一課長 小野 富生(内線351)

	气象台	延岡河川国道事務所	延岡市	宮崎県	消防、警察、自衛隊	ライフライン (電気、通信、ガス、上下水道)	交通インフラ (鉄道、バス)	大規模民間企業	自主防災、区長、NPO、社協、病院	
	◆台風情報の提供 (北緯25°に到達)	●水文情報の提供	●気象・水文情報の収集	●気象情報の収集	●台風情報の収集	●台風情報の収集	●台風情報の収集	●台風情報の収集	●台風情報の収集	
-72h	台風接近	TLの発動判断① 各種情報を収集し、L2洪水の判断 (台風接近)				TLメンバーからの意見				
	◆台風説明会の開催	●水文情報の提供			●消防団の活動準備	●事前対策	●浸水想定区域の確認(事前リスク確認) ●運行体制の検討(運休準備)	●浸水防止の備品の準備 ●社内メール・管内放送による注意喚起	●避難行動要支援者の状況確認	
-24h	大雨洪水警報 ダム放流量増加	◆気象情報発表	●ダム放流情報の収集							
		TLの発動判断② 各種情報を収集し、L2洪水の判断 (ダム放流量増加)				TLメンバーからの意見				
			●災害対策本部の設置 ●指定緊急避難場所の確認・開設(一部) ●避難行動要支援者の避難支援の準備 ●避難準備・高齢者等避難開始の発令		●消防団の参集	●職員の出退社判断	●職員の出退社判断 ●運休情報の発信	●職員の出退社判断		
-6h	水防団待機水位	◆気象情報発表	●樋門の操作 ●公共施設閉鎖 ●避難行動要支援者の避難指示	●交通規制判断 ●リエゾンの派遣 ●災害警戒本部の設置	●消防団の待機 ●注意・警備体制の設置 ●避難行動要支援者の避難誘導 ●水防管理本部の設置 ●リエゾンの派遣	●気象情報の収集	●気象情報の収集			
	はん濫注意水位	●洪水予報(氾濫注意情報) ●ホットライン伝達 ●水防警報発令	●災害対策本部の設置 ●指定緊急避難場所の確認・開設	●災害対策本部の設置		●管理施設の保全	●道路交通規制情報の入手		●避難行動要支援者への情報提供	
	避難判断水位	●洪水予報(氾濫警戒情報) ●ホットライン伝達 ●水防警報発令	●避難勧告の発令 ●職員の安全性確認		●災害警備本部の設置				●避難の支援 ●入院患者対応 ●逃げ遅れた住民の救助	
-3h	はん濫危険水位	●洪水予報(氾濫危険情報) ●ホットライン伝達 ●巡視・パトロール担当退避指示(安全が確保できる場所では監視継続)	●避難指示(緊急)の発令 ●巡視・パトロール担当退避指示	●ホットライン伝達 ●巡視・パトロール担当退避指示	●消防団活動者退避指示 ●逃げ遅れた住民救助	●職員退避指示	●職員退避指示	●職員退避指示	●職員退避指示	
0h	はん濫発生 浸水により防災行動が困難	◆はん濫発生 ●洪水予報(氾濫発生情報) ●ホットライン伝達 ●被災情報収集 ●応急復旧	●被災情報収集 ●自衛隊派遣要請 ●応急復旧	●被災情報収集 ●応急復旧 ●道路管理施設の被災対応	●人命救助 ●行方不明者の捜索 ●自衛隊出動 ●道路被災の対応	●応急対策 ●復旧対策の検討(復旧方針、予定)	●応急対策	●被災者の救助(自社敷地内) ●被災状況の把握	●孤立化集落の確認	
+24h	浸水解消	◆気象情報発表	●被害状況の把握 ●救援対応 ●福祉避難所の開設	●被害状況の把握		●被災状況の把握 ●復旧作業の開始	●被害状況の把握 ●運転再開の検討	●被害状況の把握 ●復旧作業の開始	●救急患者受け入れ対応 ●ボランティア対応(ボランティアセンターの設置) ●ボランティアの受入・派遣	
+120h			●災害対策本部の解散	●災害対策本部の解散						